

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；
創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；
事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；
電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-0501；
E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； https://www.rotary-suzuka-west.org/
例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12： 00； 例会： 12： 30-13： 30；

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025 年 9 月 2 日(火)第 1804 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

開始： 12： 30 終了： 13： 30

例会進行： 伊藤雅文 副 S A A

点鐘： 会長 森 喜代造

ソング： 君が代 奉仕の理想

ソングリーダー： 服部高宣 会員

ゲスト： 鈴鹿高校インターアクトクラブ

顧問 助田友希様

韓国第 3600 地区派遣交換交流学生

中川穂乃香様

会長挨拶

森 喜代造 会長

皆さん今日は。昨日から 9 月に入りましたけど、まだまだ暑い日はしばらく続きそうです。

8 月最後の日曜日に、名古屋市で 40 度を記録し、9 月を目の前にして、今年の夏で一番暑い日となりました。毎日これだけ暑いと命にかかわってきます。そこで鈴鹿市における熱中症でご

ざいですが、救急車で運ばれた件数は、今年の 1 月に一件、2 月 3 月は 0 で、4 月一件、5 月は三件、6 月に入るといきなり 28 件、7 月は 50 件、暑い 8 月は 69 件の総数 152 件であります。その内 7 月に 2 人の重症患者が運ばれております。

9 月 1 日昨日は防災の日でありました。全国各地で防災訓練をしました。鈴鹿市でも 9 月 23 日に白子武道館公園で防災訓練をします。そこで、防災の日が決まりましたのが、大正 12 年 9 月 1 日、関東地方一帯は突如として大地震に見舞われ、9 月 1 日を「防災の日」と省令で決まりました。

かつてない大きなもので、後に「関東大震災」と命名されました。発生は昼食の時間と重なったことから、多くの火災が発生し、被害が拡大しました。



死者行方不明者、14 万人以上で、被災者数は 350 万人を超える大災害となりました。この混乱の中で日本に住む朝鮮の人々が暴動を起こすという噂が流れました。そして自警団を作った住民が、多くの朝鮮人や中国人などを殺害するという、痛ましい事件が起きました。その犠牲者は 6 千人を超えたとも言われています。

そこで、防災の日になみ、今年の 3 月に南海トラフ地震の被害想定が 10 年ぶりに見直しされました。今回の見直しでは、現実に近い地形データが用いられたことで、浸水基準が前回よりも約 30% 拡大するなど、被害想定が向上し、最大マグニチュード 9 クラスの激しい揺れと、大津波が広域に及ぶと想定されており、その被害の甚大さが改めて示されています。

新聞の報道によりますと、大地震の兆候として、「清涼の朝」いわゆる昨日まで大変暑かった朝が、今朝は非常に空気も澄んで涼しい朝を迎えた。実はその日のうちに関東で大地震が発生し、未曾有の大惨事となりました。

1923 年、今から 100 年も昔のことです。年齢が今、百歳以上の方だけが経験をしておりませんが、現実、覚えている人はいないかと思います。

ところで日本で一番大きい地震は、ご承知のように、2011 年 3 月 11 日、14 時 46 分に発生し、東日本大震災三陸沖の宮城県の東南約 130 キロ付近で、深さは約 24 キロを震源とする地震でした。

マグニチュードは 1952 年のカムチャッカ地震と同じ 9.0 でありました。また海岸では大津波が発生しており、東北を中心とした太平洋沿岸部を巨大な津波が襲いました。各地を襲った

津波の高さは福島県相馬で 9.3m、岩手県宮古で 8.5m、宮城県の石巻市では 7.6 メーター以上などが観測されたほか、宮城県の女川漁港では 14.8 メーターの津波の跡が残され確認されています。

近い将来、南海トラフ地震も発生しますので、日頃の備えを充分して頂くようお願いします。

昨日もアフガニスタンでマグニチュード 6 の地震がありました。800 人以上が亡くなっています。

さて、先般、地区ガバナーの玉野さんとお会いし、雑談の中で、ロータリークラブの未来を支えるのは、何よりも会員でありますよ。会員こそが最大の財産であり、多様な価値観や経験を持つ仲間が集まることで、クラブには活力活性化が生まれるところでございますよ。持続可能なロータリーの鍵は柔軟で、多様な会員構成にあると、発信しています。年齢や職業性別に拘らず幅広い層を受け入れ、変化に対応できるクラブを目指しましょうね。とおっしゃっていました。

また、ロータリーアンには会費の納入、例会の出席、それとロータリーの友の講読という三大義務があります。それは義務というよりロータリーを深く楽しむための基本でございます。またクラブの魅力例会の親睦雑誌から得る知識、それぞれが会員としての充実感につながりますよ。ロータリー入ってよかったなと思えるよう、クラブには人を引き付ける力があります。ぜひあなた自身がロータリーの魅力を感じ、見た瞬間や入会を決めた時の気持ちを思い出してみていますか。と言っておりました。

そしてあなたの言葉で大切な人にその魅力を伝

えてみましょうね。何気ない一言が未来の仲間との出会いのきっかけになるかもしれませんよ。新しい会員が加わることで、クラブには新しい視点や、アイデアが生まれてきます。

従来の考え方を見直すチャンスになり、活性化や効率的な運営にもつながります。まさに会員増強は元気なクラブづくりの第一歩なのでございます。

一方で退会者が出た時には、その理由にも目を向ける必要がありますね。退会理由の傾向を把握し、入会者の期待に応える工夫を重ねることが、今後の増強に生きてきますよ。また SNS での発信やクラブのパンフレット作成、成功事例の共有なども魅力を伝える有効な方法でございます。どんなクラブでありたいか、どんな仲間と活動したいのか、会員一人ひとりの声がクラブの未来を形作ります。

クラブの雰囲気や活動内容も丁寧に伝えましょうね。そして入会後も継続的なフォローと対話を大切にすることで、会員の満足度と安着率を高められます。私たちは皆、誰かに誘われてロータリーの一員となり、人生の中でかけがえのないつながりや、経験を得てきましたその素晴らしさを次の仲間へつないでいきましょうよ。とおっしゃっておりました。

そこで感じたことは、ロータリーの最大の魅力は、人が人を大切にするとところにあります。と私は思っております。立場も違う人たちが互いを認め合いながら、地域や世界のために行動する今、私たちの地区では会員数の減少と、高齢化が大きな課題となっています。

特に今、女性会員の比率は日本平均や世界平均に比べて低く、現在も女性ゼロのクラブが複

数存在しています。こうした現状を少しでも変えていくため地区全体で多様な人が参加しやすいクラブづくりに取り組めば最高かなあ、という思いでありました。

今回、大変有意義なお話を聞かせて頂き、毎週ある会長挨拶に活用させて頂く、ということでお別れしました。

韓国第 3600 地区派遣交換交流学生帰国挨拶 鈴鹿高校インターアクトクラブ

中川穂乃香様

7月25日から29日にかけて4泊5日の韓国派遣に参加させていただきました。この5日間で学んだことや経験した事はこの先の将来に良い影響を与えてくれると思います。

1日目は、インターアクトの年次大会で韓国の学生の素敵なステージを見たり、私たち韓国派遣生がダンスステージを行いました。その後、食堂で韓国の学食を食べました。これが最初の韓国の学生達との交流の場でした。最初は緊張してなかなか話せませんでした。韓国の学生の子たちが話しかけてくれて交流しました。韓国の学生とはスマホの翻訳アプリで意思疎通をはかりました。沢山お話が出来て良い時間を過ごせたと思います。





2、3 日目はホームステイをしました。初めてのホームステイで緊張していましたが、家族の方々がとても温かく迎えてくださったので上手くやっていけるかという不安も無くなっていきました。2日間のホームステイを通じて沢山の友達が出来ました。行きたい所や食べたい物の希望を全て叶えてもらえて本当に感謝しています。カラオケに行ったり韓国プリを撮ったり、お買い物をしました。お出かけをする中で韓国のお友達との仲を深めることが出来ました。ホストファミリーや韓国でできた友達とお別れはとても寂しかったです。

4 日目はエパーランドにいきました。遊園地の中に動物園があって驚きました。絶叫のコースターで有名なティーエクスプレスに乗れました。遊園地で一緒に周った韓国の子とも交流ができて良い機会でした。

韓国の学生は日本語を学校で習っている子が多くいて、とても日本語が上手でした。私も派遣に行く前に韓国語を勉強していたのですが、実際に会話をするのは、翻訳機なしではまだ難しかったです。ですが、英語で意思疎通することができたので良かったです。

韓国と日本の文化の違いで感じたことは、韓国は食卓に並ぶご飯の量が少し多いように感じました。食品ロスの削減をするため、韓国でも私は食べ切ろうとしましたが、無理しないで大丈

夫だよ、全部食べ切らなくても大丈夫、とっていただきました。

また、年齢による上下関係が厳しいと感じました。私が意識したのは、接する相手の年齢をまず確認して自分よりも歳が上だったら馴れ馴れしく話さないように翻訳も丁寧語で設定したり呼び方を聞いたりして失礼に値しないよう気をつけました。

また、この韓国派遣を通して視野が広がったように思います。例えば、日本での商業施設やトイレなどの文字の表記は、日本語だけでなく英語の 2 言語で書かれていたり、また中国語や韓国語でも表記があったりして海外の方への配慮が行き渡っていると感じました。韓国でも英語の表記があったり、たまに日本語を見たときは読める、意味がわかると安心しました。

この5日間でもっと韓国語を勉強して自分の声で意思疎通したいと強く感じました。ここで出会った仲間との繋がりをこれからも大切にしていきたいです。また、この経験を活かして視野を広げて様々な活動に取り組んでいきたいです。

幹事報告

柴田友美 幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿RC：9月17日（水）12：00～15：

50 鈴鹿・亀山グループガバナー公式訪問
合同例会・IMのため亀山市文化会館

亀山RC：9月 1日（月）会場都合のため
堀田建設（株）会議室

9月 8日（月）会場都合のためロータリー事務所

9月15日（月）法定休日

9月22日(月)⇒17日(水) 鈴鹿・亀山グループガバナー公式訪問合同例会
IMのため亀山市文化会館 中央コミュニティホール

9月29日(月) 会場都合のためロータリー事務所

2. 来る10月7日(火)に理事・役員選挙のための年次総会を開催いたしますのでご通知いたします。付議議案は開催10日前までにお送り致します。

3. 第4回理事・役員会(8月26日開催)決議報告

【理事数：8名】

出席：森 川戸 伊藤(義) 柴田 藤野
小林 沖(7名)

欠席：田中(1名)

第1号議案：9月度プログラムおよび10～11月度プログラムについて

沖プログラム委員長の説明の内容で承認されました。

- ・9/9 会員卓話森豊会員小林英将会員
- ・10/7 年次総会 時間が余った場合は、沖プログラム委員長が担当
- ・10/28 親睦・家族例会 伊賀上野方面日帰り旅行
- ・11/18 地区大会の報告、服部高宣ロータリー財団委員長卓話

第2号議案：2025-26年度日赤点訳奉仕団資材協力金 ¥9,000の拠出について
今期は拠出するものの費用の負担について口頭もしくは意見書にて申し出ることが望ましい(津ロータリークラブ)



その他：・宮里倫史氏の奨学金振込については慎重に取り扱う

・昼食については月1回デニズを活用することも試みたい

4. 2026-27年度RI会長にオラインカ・ハキーム・ババロラRI会長エレクトが選出されました。

5. 11/8(土)・9(日)地区大会の登録取消は、9月18日(木)までに事務局へご連絡ください。期限後の取消による返金は出来ませんのでご了承ください。

委員会報告

*9月度会員誕生日お祝い

藤野恵子 親睦・家族委員長
世古口弘子会員、服部高宣会員、藤野恵子
会員、伊藤義一会員





*ロータリーの友 9月号紹介

中谷政義 クラブ広報委員

① AI についての説明(約 3 分想定)

今日は、今、世の中で大きな注目を集めている AI についてご紹介します。AI とは“人工知能”の略で、人間が行っている知的な作業——学習したり、判断したり、答えを導き出したり——そういったことをコンピューターに行わせる技術の総称です。

ここ数年で特に進化が著しいのが生成 AI と呼ばれる分野です。これまでの AI は『過去のデータを分析する』のが中心でしたが、生成 AI は“新しい文章や画像、音声などをゼロから生み出す”ことができます。例えば文章なら ChatGPT、画像なら最近話題の AI イラストや写真風画像の生成ツールがそうです。

その根幹にある技術の一つが**LLM (大規模言語モデル) **です。これは膨大なテキストデータを学習し、人間のように自然な文章を作ったり、質問に答えたり、メールを作成したりと、言葉に関するあらゆる作業をサポートできるものです。

一方で、画像や映像の世界では拡散モデルという技術が主流です。これは、ノイズと呼ばれる“ランダムなざらざらしたデータ”から、徐々に意味のある画像を作り出す仕組みで、イラスト

ト・デザイン・広告・医療画像の補助などにも応用され始めています。

さらに最近では、こうした AI を組み合わせて AI エージェントと呼ばれる、自分で考え、計画を立て、作業を実行するような AI も出てきています。例えば『この書類を完成させるために必要な情報を集め、関係者に連絡し、案をまとめる』といった一連の流れを、ほとんど人間の手を借りずに進められるようになりつつあります。

② 医療・介護業界への影響(約 1.5 分想定)

医療・介護の分野にも、この AI の波は確実に押し寄せています。例えば、医療現場では、診断補助、画像解析、カルテ作成の効率化、患者への説明文自動生成などがすでに実用化されています。

介護現場では、記録の自動化、ケアプラン作成支援、外国人スタッフとの多言語コミュニケーション、見守りセンサーと AI 連携による転倒予測などが進んでいます。

これにより、現場スタッフの事務負担が減り、本来の対人援助——患者さんや利用者さんと向き合う時間——が増える可能性があります。その一方で、業務のあり方やスタッフの役割は今後大きく変化していくでしょう。

③ 現状の利用方法

今回の紹介文章もチャット GPT で作成しています。また、日頃の業務では文書作成、事業計画等作成やアイデア出しにも活用していますが、ハルシネーション等のエラーも起こるので注意が必要です。



出席報告 **江藤隆仁 出席委員長**
正会員 25 名中 15 名出席 出席率 75.00%

ニコニコボックス報告

藤野恵子 親睦・家族委員長
敬称略・順不同

※多額

※**森喜代造**：本日のゲスト交換交流学生の中川さんには帰国挨拶よろしくお願ひします。

野間芳実：インターアクトクラブの助田先生、中川さんを歓迎して。

小林英将：助田先生、中川さんようこそ。



本日のプログラム

【ロータリーの友月間に因んで】

川戸広樹クラブ広報委員長

地区の活動方針

- 公共イメージの向上とクラブと関連委員会との連携
各クラブの情報ルールを活用した公共イメージ向上の推進
メディアの活用と SNS や WEB サイトを推奨する
MY ROTARY の登録を奨励する
地域社会に広く認知度を上げるように務める

広報委員会の目的方針

- いろいろな方法でクラブ活動を発信し、ロータリークラブの公共イメージを高めるように図る。

事業計画

1. クラブ会報の刊行
例会開催ごとに確実に発行する。
2. ロータリーの友の紹介
ロータリーを理解するため、例会時にロータリーの友の記事を紹介する。
3. クラブのホームページの充実と更新
ホームページを見やすくし、例会プログラムや会報を更新する。

4. 対外的に公共イメージを高める

- 1) クラブのホームページで、SNS などを利用して対外的な情報発信をする。
- 2) 鈴鹿市記者クラブなどを利用して、一般メディアへの情報発信をする。
- 3) 地区大会や地域の発表の場などへ、活動内容の展示物の制作と展示をする。

この中で、「クラブのホームページの充実と更新」をこれからやってまいります。

そのために皆様のご意見をいただきたいと思っています。

現状の HP の説明

鈴鹿西ロータリークラブと検索をすると、ロータリーのロゴと鈴鹿西ロータリークラブの名称、商工会議所の写真や、本年度のテーマなどがあります。

新着情報として更新日時と内容、会報の更新を8月27日に行っています。

森会長就任挨拶
柴田幹事就任挨拶
プログラム例会案内・・・内容はなし
鈴鹿西プロパスクラブ・・・会長幹事名の更新
(2025-26)

歴代会長・幹事名簿・・・2024-25 年度を追加

他に内容として

ホールページ
鈴鹿西ロータリークラブ

会長就任挨拶
幹事就任挨拶
歴代会長・幹事名簿
今年度の活動

古い活動の記録となっているので、新しいものに更新をする。

会報
こちらは更新をして充実している。
プログラム・例会案内

内容がない・・・新しいものを入れる
鈴鹿西プロパスクラブ
歴代会長・幹事の名簿
リンク

正しくないものが含まれている。ガバナー事務所は新しくなっている

お問い合わせ
一般的な内容

1. ホームページの最初のページでは、最近の奉仕や行事の写真を中心としたページとしたい
2. 行った行事を写真を中心としたわかりやすいページで紹介していきたい
3. 不足しているページを充実させる
今年度の活動 活動内容として 2 番の行事の紹介として書く
プログラム・例会案内・・・記載する
リンク・・・関連するリンクを充実する
皆様の会社なども載せたい
4. ブログ形式で、会員皆様が書き込める形式にしたい。
後にブログの書き方を案内しますのでお願いいたします。

5. 写真などの提供をいただいて、充実した記事を掲載したい
6. SNS 利用のアイデアが欲しい。
7. 他に作った方が良い内容やご意見を伺いたい

最近、5月から職場が変わりまして、スタートアップに近い感じで新しい職場に参加しています。まだあまり仕事もなく、営業活動も仕事のひとつになっています。その中で、ホームページの充実が非常に重要です。営業に行ったり、会社を紹介してもらったり、相手側に我が社を紹介してもらったりして、必ずと行ってよいほどホームページでチェックしています。まだ実績がないので、ホームページの充実はしていませんが、色々と工夫して作っています。我が鈴鹿西ロータリークラブは歴史もありますし、行事や奉仕活動も活発に行われています。特に昨年は40周年で、外部に向けた行事がありました。それらを取り上げて紹介するホームページを作りたいと思います。

不足している記事

鈴鹿西ロータリークラブの歴史を入れたい

どなたか資料をいただきたい

資料を綴って積み上げていきたい。

作ってみました

チャリティゴルフ

チャリティコンサート

40周年記念祝賀会

小岐須溪谷

さくらまつり（ポリオ募金）

ネパール 教育支援国際奉仕

会報発行担当：田中 通